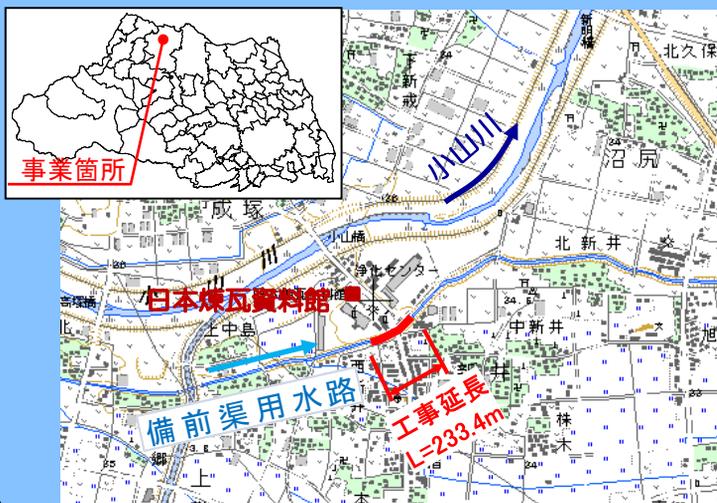


位置図



事業概要

事業期間	平成21年度	
総事業費	51,492千円	
工事延長	L=233.4m	
事業内容	環境配慮護岸	L= 207.8m
	階段護岸工	L= 25.6m
	付帯工	1式

地域の声

灯笼流しが復活し、にぎわいが戻った。
景観が良くなり、用水路への愛着が増した。

事業経緯

水辺再生事業新井地区環境連絡協議会

- ・第1回 (H21.7.16)
- ・第2回 (H21.8.21)

設計 (H21.7~H21.10)

工事 (H21.9~H22.3)

協議会メンバー
地域住民代表、備前渠用水路土地改良区、
深谷市、埼玉県



地域活動

- ・地元自治会が毎年8月に灯笼流しを実施
- ・地元団体が草刈りを実施

整備の状況



- 環境配慮護岸整備による親水性の向上及び生態系の保全
- 灯笼流しの復活によるにぎわいの創出

★: ビューポイント

灯笼流し始点の整備

階段工の整備とともに、着脱式の床版を渡すことができる構造とし、安全に灯笼を流すことができました。

観覧席の整備

多くの人が灯笼流しを座ってより安全に見ることができるように、観覧席を整備しました。

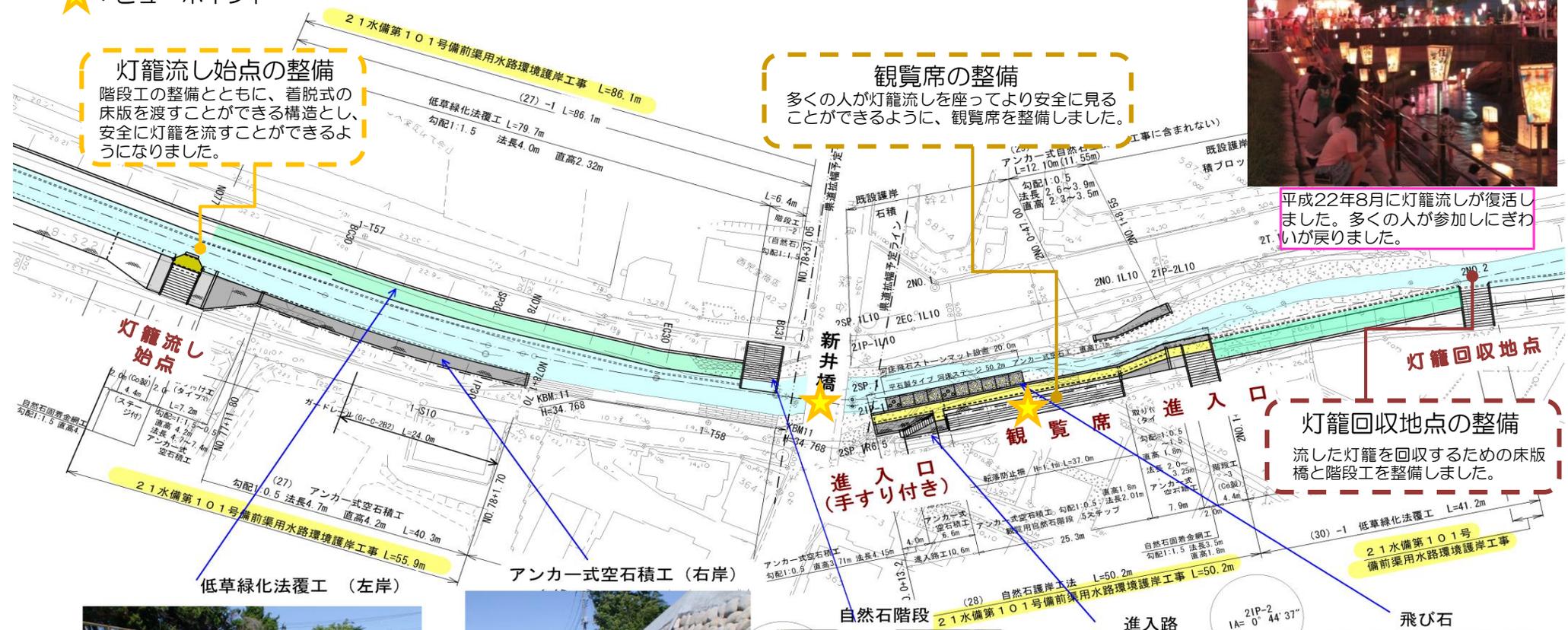


平成22年8月に灯笼流しが復活しました。多くの人が参加しにぎわいが戻りました。

灯笼回収地点

灯笼回収地点の整備

流した灯笼を回収するための床版橋と階段工を整備しました。



環境に配慮した護岸

自然石や環境に配慮したコンクリート平板を使用することにより、親水性の向上及び生態系の保全を図りました。

水辺に近づく親水護岸

進入口を整備し、安心して用水路へ近づくように水辺へのアクセスを確保しました。また、景観等に配慮し、飛び石を設置しました。